

特許紹介

車両用ホイール

特許 4091093

発明者 竹田和生，西川友和，川島大一郎，大庭達也，荒川哲也，村上浩司，坂ノ下賢一

[発明の属する技術分野]

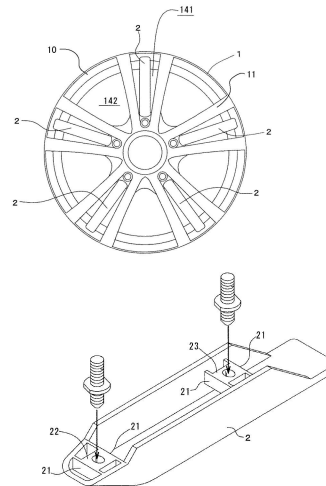
本発明は，樹脂製の加飾部材をもつ自動車用のホイールに関する．

[発明の構成]

リム部 10 とディスク部 11 とよりなり，飾り穴 141，142 をもつホイール本体 1 と，ディスク部 11 に保持され飾り穴 141 に表出する樹脂製の加飾部材 2 からなり，加飾部材 2 は中空部をもつ断面略 U 字形状をなし，中空部を横断するリブ 21 を備え，固定部はリブ 21 に形成されたボス部 22，23 から突出し，リブ 21 及びボス部 22，23 は中空部の底部から離間していることを特徴とする．

[発明の効果]

ホイール本体を減肉する必要が無く，ホイールとしての強度を維持しつつ，意匠の自由度が高まる．



ウエザストリップ，その製造方法及びその金型装置

特許 4140522

発明者 久保嘉久，伊藤雅彦

[発明の属する技術分野]

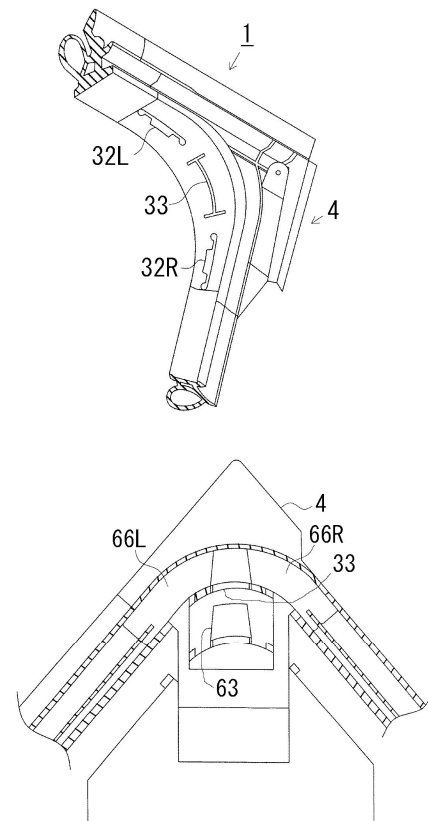
本発明は，型成形部を有してなるウエザストリップ，その製造方法及びその金型装置に関する．

[発明の概要]

中空部を具備する型成形部 4 を有してなるウエザストリップ 1 の製造に際し，該型成形部 4 からコア金型を取り外す際，H 形のセンタスリット 33（上図参照）からセンタコア本体 63（下図参照）を抜き出した後，サイドスリット 32L・32R（上図参照）からサイドコア本体 66L・66R（下図参照）を抜き出すことを特徴とする．

[発明の効果]

スリット 1 本あたりの長さが短くなるため，型成形後のスリットを閉じる接着が不要となり，接着作業工数の低減が図れるとともに，接着による形状変形を見込んだ製品及び金型の設計が不要となり，設計工数の低減も図れる．



エンジンカバー

特許 4062524

発明者 前田逸郎，野々垣晴彦，尾形正裕

[発明の属する技術分野]

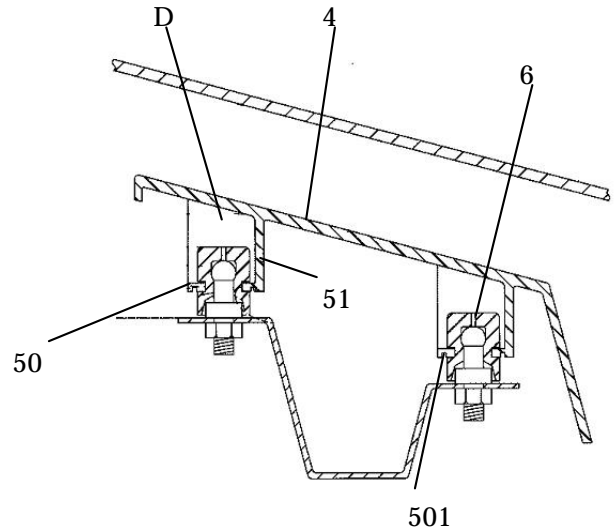
本発明は，エンジン表面を覆うエンジンカバーに関する．

[発明の概要]

カバー側係合部6は弾性変形可能なキャップであり，カバー側係合部6とカバー本体4裏面との間には，カバー本体4の表裏方向に所定値以上の衝突荷重が加わった場合に，圧縮される圧縮スペースDが区画されており，座本体50および連結部51のうち少なくとも一方は脆弱部501を有することを特徴とする．

[発明の効果]

カバー本体の表裏方向に所定値以上の衝突加重が加わると，圧縮スペースの圧縮や脆弱部の破壊により衝突エネルギーを吸収する．



エアバッグ装置

特許 4604930

発明者 石黒直彦，飯田仁

[発明の属する技術分野]

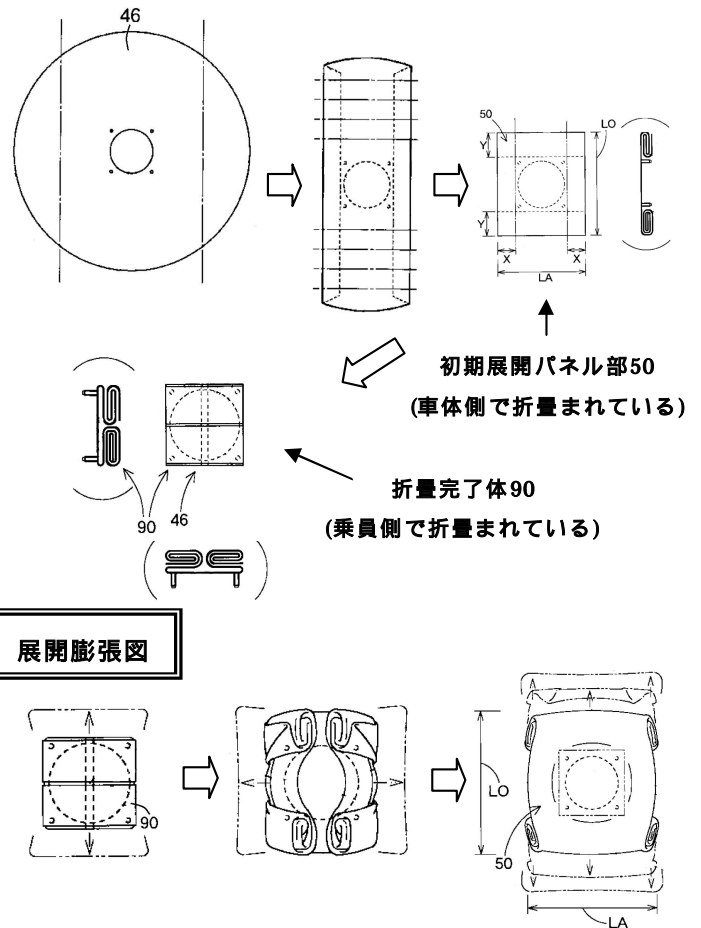
本発明は，運転席用のエアバッグ装置に関する．

[発明の概要]

まずエアバッグ46の上下左右の端部から中心へ車体側（車両前方側）で折畳んだ初期展開パネル部50（ $LA \times LO$ の領域）を形成し，次に上下左右のXY領域部分を乗員側（車両後方側）中心へ折畳んで折畳完了体90とするエアバッグ装置．

[発明の効果]

膨張初期時，折畳完了体90から露出した初期展開パネル部50の膨張により，乗員の初期拘束性を確保し，その後，車体側（車両前方側）で折りを解消させ乗員側への突出を防止することで，接近した乗員の頭部付近を不必要に押圧することを防止する．



LEDランプ及びその製造方法

特許 4514413

発明者 塚本弘子，森英基，都築敦，山口寿夫，濱田直仁，上川俊美

[発明の属する技術分野]

本発明は，発光素子と金属パターンとの導通不良が発生するのを防ぐことができるLEDランプに関するものである．

[発明の概要]

基板 2 上に銅 4 ・ ニッケル 5 ・ 金 6 の順に形成された金属パターンと，樹脂枠部材 8 と，樹脂枠部材 8 内に金属パターンと導電するように固定された発光素子と，基板 2 と樹脂枠部材 8 に挟まれたレジスト 3 と，樹脂枠部材 8 内に充填され発光素子を封止する光透過性樹脂 9 とを具備し，樹脂枠部材 8 は，金 6 の上面に接着剤 7 を介して固定され，かつ，銅 4 の上面にレジスト 3 及び接着剤 7 を介して固定されていることを特徴とする．

[発明の効果]

高温工程下でも熱応力による剥離を生ぜず，信頼性の高いLEDランプとなる．

